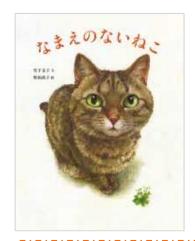
小学生におすすめ!この一冊 ①

わす だいす たからもの たからもの たからもの たからもの ままコンシェルジュがおすすめする、忘れられない大好きな本、思い出がつまった宝物の本です。



してん すす このお話は、「なまえのないねこ」の視点で進みます。 かぞく 本をとおして、家族や友人など、自分の身近にいる人 のありがたさを感じることができます。

絵がキレイでとても読みやすいですよ。

『なまえのないねこ』

(竹下文子/文、町田尚子/絵 小峰書店)



わたしの好きな本をしょうかいします!

人間の女の子と、「おさいほう魔女」のものがたり。

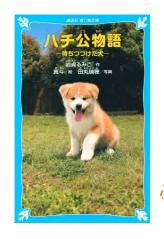
おさいほうのアドバイスも多く、わたしはこの本で、ものづ くりがより好きになりました。

かわいらしいキャラクターたちがつむぐ、すてきな心温まる ストーリーの数々もおすすめです。



『なんでも魔女商会』

(あんびるやすこ/作・絵 岩崎書店)



あきたいぬ かいぬし 「忠犬八チ公」とよばれる秋田犬とその飼い主の、世界中で知られるものがたりです。わたしも小学生のころにはじ めて読んで、何度も読みかえしました。

人と犬、ことばは通じないけれど、相手を大切に思う強い 気もちによって生まれる「きずな」を感じられる本です。

『**八チ公物語 – 待ち続けた犬 –** 』 (岩貞るみこ/作 講談社)青い鳥文庫



なぞときが好きな人にオススメです。夢羽(むう)ちゃんのミステリアスさや、頭の回転のはやさに引きつけられると思います。

さらに、ミステリーの幅が、学校でのちょっとしたことから、江戸時代まで!?で、あきずに読めるし、トリックも分かりやすいです。



『**IQ探偵ムー**』 (深沢美潮/作 ポプラ社)

小学生におすすめ!この一冊 ②

たからもの 読書コンシェルジュがおすすめする、忘れられない大好きな本、思い出がつまった宝物の本です。

『パセリ伝説』

(倉橋燿子/作 講談社) 青い鳥文庫



全12巻と長いですが、一巻一巻の流れがおもしろくて、早く次が読みたくなります!主人公のパセリだけでなく、すべてのキャラクターにスポットが当たるので、それぞれの気持ちが分かるし、考えさせられます。わたしは、主人公のパセリと妹のミモザを通して、自分や人が持つ暗い感情について考えさせられました。





『トム・ソーヤーの冒険』上・下

(マーク・トゥエイン/作、石井桃子/訳 岩波書店) 岩波少年文庫

楽しく笑いながら科学にふれられる、オススメの人気シリーズ。理科が苦手なわたしでも、楽しく読めました!柳田(やなぎた)さんが話しているような、やさしい文章で読みやすいです。自分が知っているアニメ・マンガのところから読むもよし!この本で、ぜひ読書にも科学にもきょうみを持ってほしいです!

いたずらばかりするヤンチャな少年 トムと、そのゆかいな仲間たちが、 町中を元気いっぱいにかけ回るすが たや、ぼうけんに出かけた先でトム たちが目にする光景などが、読むだ けでリアルにイメージできます。 ぜひこの話を読んで、あなたもトム とその仲間とともに、勇気と感動の

ぼうけんをしてみてください。



『ジュニア空想科学読本』

(柳田理科雄/著、藤嶋マル/絵 KADOKAWA) 角川つばさ文庫

まいごのネコ・ルドルフと、日本語の読み書きができるイッパイアッテナ。2ひきの日常は、小学生だった私をスリリングなぼうけんの世界へ連れていってくれました。楽しくワクワクするようなじけんがたくさん起こります。

私はこの本で、シリーズものを楽しめるようになりました。「シリーズものなんて長いよ・・・」と思っている人に、ぜひ読んでほしいです!!





『ハリー・ポッターと賢者の石』

(J.K.ローリング/作、松岡佑子/訳 静山社)



『ルドルフとイッパイアッテナ』 (斉藤洋/作 講談社)



主人公のハリー・ポッターは最初11さい、日本だと小学5年生なので、小学生がたくさん共感しながら楽しめます!

私は小学生のころから(もちろん今でも)「ハリポタ」が大好きで、友達によくすすめていました。読んだ友達も100%「ハリポタ」のとりこになり、いつも「ハリポタ」の話でもり上がっていました。

「ハリポタ」愛や思い出は語り切れません!まずは一冊、試しに読んでみてください!気づけば必ず、あなたもまほうにかけられてしまいますよ♪